様式第 33 号の 2 の 12（第 101 条の 2 の 25 関係）

教育訓練休暇取得認定申告書

1　今回申告しようとする教育訓練休暇期間の初日と末日を記入してください。 注）教育訓練休暇全体の開始日と終了日ではなく、今回申告する期間の初日と末日を記入してください。なお、休暇の末日は休暇の初日から起算して 30 日目となります。	＜休暇の初日＞　　＜休暇の末日＞ 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日		
2　教育訓練休暇給付金の支給を受けようとする休暇中に自己の労働等により収入を得ましたか。 注）収入を伴う労働等をした日とは、実際に収入を得た日ではなく、収入の発生する労働等の活動を行った日をいいます（申告時点で収入がない場合も、労働等の事実があった場合には申告する必要があります）。	ア　得た （収入を伴う労働等をした日について、それぞれ記載してください。（記載例：〇月〇日、〇日）） イ　得ていない		
3　1 の教育訓練休暇期間中に、介護休業、育児休業、有給休暇等の教育訓練休暇以外の休業又は休暇を取得しましたか。	ア　した （教育訓練休暇以外の休業又は休暇について、その種類と期間を記載してください。） イ　しない	（休業又は休暇の種類） （期間）令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日	
4　今回申告しようとする教育訓練休暇中に利用している教育訓練施設等の名称及び教育訓練講座名を正確に記入してください。	教育訓練施設等の名称		教育訓練講座名
5　今回申告しようとする教育訓練休暇中に学んだ内容を具体的に記入してください。			

雇用保険法施行規則第 101 条の 2 の 25 第 1 項の規定により上記のとおり申告します。

令和　　年　　月　　日　　　　受給資格者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（この書類を提出する日）　　公共職業安定所長　殿　　被保険者番号　（　　　　　　）

※公共職業安定所記載欄				
1. 被保険者番号	－ －	2. 未支給区分	（空欄　未支給以外 1　未支給）	
3. 支給期間（休暇期間）	（初日）年　月　日 ～（末日）月　日	4. 教育訓練休暇給付金支給日数		※連絡事項

注　意

1　この申告書は、教育訓練休暇を取得していることの認定を受けるためのものです。

2　申告は正しく行ってください。偽りの記載をして提出した場合は、以後教育訓練休暇給付金を受けることができなくなるばかりでなく、不正に受給した金額と更にそれに加えて一定の金額の納付を命ぜられ、また処罰される場合があります。

3　2欄の「自己の労働等」とは、自営業を営んだ場合、他人の仕事の手助けをして収入を得た場合又は有償ボランティア活動をした場合等を含みます。また、「収入を伴う労働等をした日」とは、就労時間や就労場所は問わず、収入を伴う労働等を行った場合、その労働等を行った日をいいます。

4　5欄には、1の教育訓練休暇期間中に学んだ内容について記載してください。

5　※印のついた欄には記載しないでください。

次回来所日・時間
月　　日（　　）　　から まで

※	所長	次長	課長	係長	係	操作者